

**新潟大学災害・復興科学研究所
平成29年度共同研究 採択一覧**

共同研究(S) 1件

課題番号	研究課題名	申請者氏名 (研究代表者)	所属機関名	本研究所
			職名	共同研究者
2017-1	沿岸域における大規模地すべりの発生機構の解明	山崎 新太郎	北見工業大学工学部	片岡 香子
			地球環境工学科 助教	

共同研究(A) 7件

課題番号	研究課題名	申請者氏名 (研究代表者)	所属機関名	本研究所
			職名	共同研究者
2017-2	積雪地域における斜面崩壊地の植生・土層回復速度に関する研究	若月 強	防災科学技術研究所	渡部 直喜
			水・土砂防災研究部門 主任研究員	
2017-3	斜面積雪を安定・不安定化する積雪樹木間の力学的相互作用の定量評価	勝島 隆史	国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所	河島 克久
			森林防災研究領域 主任研究員	
2017-4	いわゆる“第三紀層地すべり”と深部熱水との関係について	千木良雅 弘	京都大学防災研究所	渡部 直喜
			地盤災害研究部門 教授	
2017-5	極渦・寒冷渦による日本海側地域の顕著大気現象の発生過程	山根 省三	同志社大学理工学部	河島 克久
			環境システム学科 准教授	
2017-6	火山性地盤の地質構造を考慮した地震時の地すべり発生機構の解明	ハザリカ ヘマンタ	九州大学大学院工学研究院	福岡 浩
			社会基盤部門 教授	
2017-7	UAVを用いた大規模岩盤崩壊斜面の地形・地質特性の把握	加瀬 善洋	地方独立行政法人北海道立総合研究機構地質研究所	ト部 厚志
			地域地質部・地質防災グループ 研究職員	
2017-8	洪水時の水位予測の高度化のための水理解析及び観測技術の融合に関する基礎的研究	岡田 将治	高知工業高等専門学校	安田 浩保
			ソーシャルデザイン工学科 准教授	

共同研究(B) 14件

課題番号	研究課題名	申請者氏名 (研究代表者)	所属機関名	本研究所 共同研究者
			職名	
2017-9	考古遺跡からみた響灘周辺地域での海嘯イベントによる生活空間の変容	小林善也	下関市教育委員会教育部 文化財保護課 主任	ト部厚志
2017-10	北陸地域の地震, 津波, 洪水跡の岩石磁気による年代等の研究	酒井英男	富山大学大学院理工学研究部 教授	ト部厚志
2017-11	秋田県における積雪水量モデルと積雪深分布図に基づく全層積雪密度時空間分布の解析	本谷研	秋田大学教育文化学部 地学研究室 准教授	河島克久
2017-12	長野県北部地震による再滑動型地すべりに与える地下水の影響に関する研究	蔡飛	群馬大学大学院理工学府 環境創生部門 准教授	渡部直喜
2017-13	近接火山の同時期・連動噴火による単一地域の連続災害の発生予測	長橋良隆	福島大学共生システム理工学類 環境システムマネジメント専攻 教授	片岡香子
2017-14	磁気岩石学的手法による水蒸気噴火の多様性の解明	齋藤武士	信州大学学術研究院理学系 准教授	片岡香子
2017-15	山陰地方における積雪期の降雨現象(Rain-on-Snow Event)の発生特性, 及びROSに起因する自然災害に関する研究	伊豫部勉	京都大学大学院工学研究科 災害リスクマネジメント工学(JR西日本)講座 特定准教授	河島克久
2017-16	広田湾に保存された津波起源重力流堆積物の堆積組織学的特徴	坂本泉	東海大学海洋学部 海洋地球科学科 准教授	ト部厚志
2017-17	火山の酸性溪流における砂防施設の機能低下に関する研究	斎藤健志	埼玉大学大学院理工学研究科 環境化学・社会基盤部門 助教	渡部直喜
2017-18	冠雪活火山監視のための観測に及ぼす積雪・融雪の影響の把握とその除去手法の確立	宮村淳一	気象庁地震火山部火山課 火山対策官	河島克久
2017-19	精密重力観測のための積雪重量の簡易観測定及び推定方法の確立	今西祐一	東京大学地震研究所 准教授	河島克久
2017-20	大雪災害時における積雪荷重推定システムの適用に関する研究	平島寛行	国立研究開発法人防災科学技術研究所 雪氷防災研究部門 主任研究員	河島克久
2017-21	回転ドラム装置を用いた雪の摩擦特性把握に関する研究	小田憲一	日本大学理工学部 土木工学科 助教	河島克久
2017-22	The Spatio-temporal control of pumice vesicularity on lahar disaster risks(ラハール災害リスクにおける軽石発泡度の時空間変化による制約)	クリストファーゴメス	神戸大学大学院 海事科学研究科 准教授	片岡香子